

平成 24 年度
事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

目 次

1	法人組織の運営	4
2	コンベンション誘致支援事業	6
3	広報宣伝事業	7
4	企画調査事業	8
5	情報収集事業	8
6	人材育成啓発事業及び観光案内施設事業	8
7	観光客誘致宣伝事業	10
8	外国人観光客誘致促進事業	11
9	観光文化催事振興事業	12
10	観光グッズ販売事業	14
11	施設運営事業	14
12	第三種旅行業及び観光企画事業	17
13	観光おもてなし推進事業	18
14	プレイガイド事業等	18
15	玉山区観光振興事業	19
16	賛助会員	20

1 法人組織の運営

(1) 理事会

① 第1回理事会

日 時	平成24年5月23日(水) 午前10時30分
場 所	プラザおでって 大会議室
議 事	議案第1号 平成23年度事業報告について 議案第2号 平成23年度収支決算報告について 議案第3号 評議員の選任について 議案第4号 財団法人盛岡観光コンベンション協会評議員選定委員会委員の選任について 議案第5号 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会定款(案)について

② 第2回理事会(書面評決)

決議があった日 平成24年8月17日

議 事	議案第1号 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会の最初の評議員候補者の推薦について
-----	--

③ 第3回理事会

日 時	平成24年9月27日(木) 午後1時30分
場 所	プラザおでって 大会議室
報 告	報告第1号 公益財団法人移行に係る最初の評議員選定委員会の実施結果について
議 事	議案第1号 平成24年度第一次収支補正予算(案)について 議案第2号 評議員の選任について 議案第3号 公益財団法人移行後の最初の理事及び最初の監事の選任について 議案第4号 公益財団法人移行後の最初の代表理事及び最初の業務執行理事の選定について 議案第5号 公益財団法人移行後の最初の代表理事及び最初の業務執行理事並びに最初の評議員の氏名を「定款の変更の案」の附則に掲名することについて 議案第6号 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程(案)について 議案第7号 公益財団法人への移行認定申請書(案)について

④ 第4回理事会(書面評決)

決議があった日 平成25年1月8日

議 事	議案第1号 財団法人盛岡観光コンベンション協会賛助会員規則の一部改正について
-----	--

⑤ 第5回理事会

日 時	平成25年3月28日(木) 午後1時30分
場 所	プラザおでって 大会議室
議 事	議案第1号 平成24年度第二次収支補正予算について 議案第2号 平成25年度事業計画及び収支予算について 議案第3号 財団法人盛岡観光コンベンション協会処務規則の一部改正について 議案第4号 財団法人盛岡観光コンベンション協会会計規則の一部改正について 議案第5号 財団法人盛岡観光コンベンション協会就業規則の一部改正について 議案第6号 財団法人盛岡観光コンベンション協会の保有する個人情報の保護に関する規則の一部改正について

- 議案第7号 財団法人盛岡観光コンベンション協会職員給与規程の一部改正について
- 議案第8号 財団法人盛岡観光コンベンション協会嘱託職員就業規程の一部改正について
- 議案第9号 財団法人盛岡観光コンベンション協会臨時職員就業規程の一部改正について
- 議案第10号 財団法人盛岡観光コンベンション協会旅費規程の一部改正について
- 議案第11号 財団法人盛岡観光コンベンション協会退職金規程の一部改正について
- 議案第12号 財団法人盛岡観光コンベンション協会役員及び評議員の費用弁償に関する規程の廃止について

(2) 評議員会

① 第1回評議員会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成24年5月23日(水) 午後1時30分 |
| 場 所 | プラザおでって 大会議室 |
| 議 事 | 議案第1号 平成23年度事業報告について |
| | 議案第2号 平成23年度収支決算報告について |
| | 議案第3号 理事の選任について |
| | 議案第4号 財団法人盛岡観光コンベンション協会評議員選定委員会委員の選任について |
| | 議案第5号 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会定款(案)について |

② 第2回評議員会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成24年9月27日(木) 午前10時30分 |
| 場 所 | プラザおでって 大会議室 |
| 報 告 | 報告第1号 公益財団法人移行に係る最初の評議員選定委員会の実施結果について |
| 議 事 | 議案第1号 平成24年度第一次収支補正予算(案)について |
| | 議案第2号 理事の選任について |
| | 議案第3号 監事の選任について |
| | 議案第4号 公益財団法人移行後の最初の理事及び最初の監事の選任について |
| | 議案第5号 公益財団法人移行後の最初の代表理事及び最初の業務執行理事の選定について |
| | 議案第6号 公益財団法人移行後の最初の代表理事及び最初の業務執行理事並びに最初の評議員の氏名を「定款の変更の案」の附則に掲名することについて |
| | 議案第7号 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程(案)について |
| | 議案第8号 公益財団法人への移行認定申請書(案)について |

③ 第3回評議員会

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 日 時 | 平成25年3月28日(木) 午前10時30分 |
| 場 所 | プラザおでって 大会議室 |
| 議 事 | 議案第1号 平成24年度第二次収支補正予算について |
| | 議案第2号 平成25年度事業計画及び収支予算について |
| | 議案第3号 財団法人盛岡観光コンベンション協会処務規則の一部改正について |
| | 議案第4号 財団法人盛岡観光コンベンション協会会計規則の一部改正について |

- 議案第5号 財団法人盛岡観光コンベンション協会就業規則の一部改正について
- 議案第6号 財団法人盛岡観光コンベンション協会の保有する個人情報の保護に関する規則の一部改正について
- 議案第7号 財団法人盛岡観光コンベンション協会職員給与規程の一部改正について
- 議案第8号 財団法人盛岡観光コンベンション協会嘱託職員就業規程の一部改正について
- 議案第9号 財団法人盛岡観光コンベンション協会臨時職員就業規程の一部改正について
- 議案第10号 財団法人盛岡観光コンベンション協会旅費規程の一部改正について
- 議案第11号 財団法人盛岡観光コンベンション協会退職金規程の一部改正について
- 議案第12号 財団法人盛岡観光コンベンション協会役員及び評議員の費用弁償に関する規程の廃止について

(3) 専門委員会

① コンベンション誘致委員会

- 日 時 平成24年11月28日(水) 午前10時30分
- 場 所 プラザおでって 特別会議室
- 報告事項 報告第1号 第22回国際ミーティング・エキスポへの出展について
報告第2号 コンベンション誘致活動に関わる岩手県との連携について

② おでって・青春館自主企画専門委員会

- 日 時 平成24年7月24日(火) 午後2時
- 場 所 プラザおでって 第二会議室
- 協議事項 平成24年度下半期おでって・青春館自主事業について
平成25年度おでって・青春館自主事業について
おでって市民企画について
- 日 時 平成25年3月7日(木) 午後2時
- 場 所 プラザおでって 第一会議室
- 協議事項 平成25年度おでって・青春館自主事業について

2 コンベンション誘致支援事業

(1) コンベンション誘致活動

① 地元における誘致活動

岩手大学、岩手県立大学、盛岡大学及び岩手医科大学を個別訪問し、学会等の情報を収集するとともに誘致活動を実施した。

② 合同誘致セミナーへの参画

平成24年5月10日、ホテルグランドアーク半蔵門にて、12カ所のコンベンション協会合同で開催した「東北地区コンベンション推進協議会合同誘致セミナー」に参画し、プレゼンテーションを行い、盛岡でのコンベンション開催を呼びかけた。

③ 第22回国際ミーティング・エキスポ(I ME 2012)へのブース出展

平成24年12月11日～12日の2日間、東京国際フォーラムにて開催された観光庁・日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)・日本政府観光局(JNTO)主催のI ME展に盛岡ブースを出展した。支援内容、施設ガイド、観光ガイド「おでんせ」、観光DVD「おでんせ盛岡」、世界遺産平泉、沿岸地区へのモデルコース等をPRした。

また、全国のコンベンション推進団体のブースを訪問し、コンベンション開催状況等の情報収集活動を行った。

④ コンベンション開催視察受入事業の実施

国内外の学会・企業等のコンベンション（MICE）の誘致を図ることを目的に、各種学会等のキーパーソンを招請し、主要コンベンション施設のPRを行った。

第1回実施日 平成25年2月7日～8日 招請者4名

第2回実施日 平成25年3月5日～6日 招請者2名

(2) コンベンション支援活動

① コンベンションバッグの提供支援

コンベンションバッグ3万袋を作製し、コンベンション主催者に会議資料の入れ袋として1部50円で提供し、大会参加者の利用に供した。

② 盛岡広域観光ガイド「おでんせ」の提供

当協会で作製した盛岡広域観光ガイド「おでんせ」をコンベンション主催者に提供し、大会参加者の利用に供した。

③ コンベンションサポーターの派遣

各種学会及び大会等の受付や事務局補助、観光案内等の業務に延べ276名のサポーターを派遣し、大会運営のサポートを行い、大会等主催者の負担の軽減を図った。

④ 歓迎ステッカーの作製配付

コンベンションが開催される際に、大会の気運を盛り上げるとともに、コンベンション参加者への歓迎の意を表すため、盛岡商工会議所の協力を得て9件の歓迎ステッカーを作製し、市内の各商店街等に配付し掲示を依頼した。

⑤ 歓迎看板の作製設置

盛岡駅前の歓迎広告塔に5件のコンベンション歓迎用看板を作製し掲出した。看板の作製に対して、主催者の負担を軽減するため1件5万円を上限に助成した。また看板の設置によりコンベンション参加者への歓迎の意を表すと同時に、市民への周知を図った。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
支援件数 (件)	110	36	48.6%	74	104
参加者数 (人)	79,405	5,595	7.6%	73,810	96,628
支援内容					
① コンベンションバッグ提供 (袋)	13,290	1,649	14.2%	11,641	27,458
② 盛岡広域観光ガイド提供 (部)	11,250	-2,170	-16.2%	13,420	25,765
③ サポーター派遣 (件)	30	6	25.0%	24	28
〃 (延人)	276	75	37.3%	201	379
④ 歓迎ステッカー作製配付 (件)	8	-1	-11.1%	9	14
⑤ 盛岡駅前広告塔看板製作設置 (件)	5	-2	-28.6%	7	12

3 広報宣伝事業

(1) コンベンション支援概要パンフレットの発行

協会の支援内容を記載したコンベンション開催促進用のパンフレットを作製し、首都圏誘致活動で使用するとともに、地元主催者へ配付した。

(2) 啓蒙宣伝看板の掲出

盛岡駅前歓迎塔に、コンベンション等の開催看板を設置しない期間を活用し、「コンベンションをサポートします」のキャッチフレーズ看板を掲出した。

(3) 広告宣伝

新聞・情報誌等の活用により諸イベントを効果的に宣伝し、観光誘客に努めた。

(4) インターネットの活用

協会ホームページ（<http://www.hellomorioka.jp>）への新着情報や各観光事業のバナー掲載、コンベンション情報、プラザおでって、もりおか啄木・賢治青春館、もりおか歴史文化館の事業、賛助会員情報、採用情報などについて随時更新した。

また、盛岡ふるさとガイド申込フォーム、コンベンション施設の検索ページ、賛助会員ページ（推せんの店の画像追加掲載）などの機能拡張・充実を図った。

項目	平成24年度		平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
インターネット総アクセス数(訪問回数) (件)	122,621	47,000 62.2%	75,621	183,177

※平成24年度に事業報告した平成23年度実績数値408,333は、ホームページに訪問後の各ページアクセス数であることから、今回75,621と修正した。

(5) 観光カレンダー製作事業

盛岡観光の魅力を満載した「盛岡観光カレンダー」を2,000部作製し、賛助会員及び関係団体・旅行会社・首都圏の観光施設等へ配布し、観光誘客に努めた。

4 企画調査事業

(1) ブロックコンベンション推進団体との情報交換会（5CB会議）の実施

5都市（盛岡市、金沢市、静岡市、高松市、宮崎市）のコンベンション推進団体による情報交換会を第22回国際ミーティング・エキスポ（IME2012）開催中の平成24年12月12日に実施し、各都市の支援内容及び開催実績の情報交換を行った。

(2) 東北地区コンベンション推進協議会への取組み

東北地区コンベンション推進協議会の本年度総会は当協会が幹事となり盛岡で開催、各協会を紹介するホームページ事業、及び次年度取組みとしての合同誘致セミナー事業等の審議を行った。研修会では、「外客誘致とユニークベニュー」について意見・情報交換を行った。

総会の日程・会場 平成24年8月23日～24日 盛岡市

研修会の日程・会場 平成24年11月15日～16日 鶴岡市

5 情報収集事業

(1) コンベンション開催調査の実施

岩手大学、岩手県立大学、岩手医科大学、盛岡大学等の各大学、関係団体及びコンベンション施設等700件の関係個所・キーマンを対象に平成24年度以降に主催する会議、大会等の開催調査アンケートを実施した。収集した開催情報はコンベンション支援・誘致に活用した。また、収集した開催情報（スケジュール等）について、ホームページにより公開した。

6 人材育成啓発事業及び観光案内施設事業

(1) 「MTC Aサポーターの会」への助成

コンベンション支援ボランティアである「MTC Aサポーターの会」の活動に対して助成金を交付するとともに、サポーターの資質向上のための研修会や、総会・役員会等のサポートを行った。

(2) 「おもてなしの心向上研修会」

例年、賛助会員及びその従業員を対象に、おもてなしをテーマに実施している研修会と講演会を、今年度は「盛岡市観光おもてなし推進事業・被災地復興支援誘客コーディネート事業」と連携し、参加対象者を広げて開催した。

開催日時：平成25年3月19日（火）13:30～17:00

開催場所：プラザおでって3階おでってホール他

第一部 おもてなしマナー研修会

「おもてなしとは何か、おもてなしの心を表現するポイント」

「復興観光支援のためにできること」

講師：株式会社パネット 樋田由美子氏

第二部 ① おもてなしマナー講演会

「北三陸の魅力～あまちゃんの故郷～」

講師：久慈広域観光協議会 専務理事 貫牛利一氏

「郷土食による町おこし～復興支援とまめぶ汁～」

講師：久慈まめぶ部屋 部屋頭 小笠原巨樹氏

② 久慈の郷土料理まめぶ汁試食会

- ・参加対象 M T C A 賛助会員とその従業員，盛岡広域圏観光関係者（自治体，観光施設等），盛岡ふるさとガイド，コンベンションサポーター，沿岸地域観光関係者等
- ・参加者数 賛助会員ほか延べ 149名 （本事業報告18ページ再掲）

(3) 観光案内業務

① 観光文化情報プラザの運営（指定管理事業）

プラザおでって（盛岡市観光文化交流センター）観光文化情報プラザにおいて，邦人観光客及び訪日外国人観光客等に，盛岡市内，盛岡市近郊及び広域圏の観光地の情報提供を行った。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
来訪者数 (人)	31,091	6,667	27.3%	24,424	21,392
問合せ件数 (件)	15,569	7,294	88.1%	8,275	7,085

② 北東北観光センターの運営

J R 盛岡駅構内に設置された北東北観光センターにおいて，邦人観光客及び訪日外国人観光客に，北東北，盛岡市内，盛岡市近郊及び広域圏の観光地の情報提供を行った。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
来訪者数 (人)	38,313	8,327	27.8%	29,986	27,679
問合せ件数 (件)	26,283	4,563	21.0%	21,720	28,549
送客数 (件)	374	128	52.0%	246	212

③ 市民観光案内所の活用

観光案内協力所として観光パンフレットや市内観光地図等を提供し，観光客の利便性の向上を図った。

④ 観光案内資料展示掲出

岩山スカイハイツを活用して，市内鳥瞰図の掲示及び観光パンフレットの配置を行い，岩山自然公園地区を訪れる観光客に市内周遊の観光宣伝に努めた。

(4) 観光ボランティア「盛岡ふるさとガイド」事業

① ガイド活動等の実施

盛岡の魅力的な街並と見どころを観光コースに活かした，地場の案内人による散策ガイド事業を推進し，観光客及び修学旅行生等に向け，「歩いて楽しむまち盛岡」のイメージアップを図った。また，4月から6月まで行われた「いわてデスティネーションキャンペーン」期間中，盛岡駅南口改札において休日無料観光案内及び周辺ガイドツアーを行ったほか，桜シーズンにあわせ，石割桜前での無料観光案内を行った。

有償出動件数 140件286名（修学旅行及び団体旅行等 2,066人を案内）

D C 案内件数 盛岡駅214名（9日間） 石割桜12,260名（4/20～5/6）

- 無償案内等
 - ・東北六魂祭インフォメーション（盛岡駅・もりおか歴史文化館前）
 - ・チャグチャグ馬コ臨時観光案内所
 - ・盛岡さんさ踊り臨時観光案内所 ・盛岡秋祭り山車臨時観光案内
 - ・その他もりおか雪あかりボランティア作業支援等

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
有償出動件数 (件)	140	-21	-13.0%	161	185
有償案内者数 (人)	2,066	464	29.0%	1,602	2,432

② ガイド養成講座の開催

新規ガイド人材を養成するための講座を5回（座学・実地）にわたり開催し、8名の受講者を新たに登録した。

7 観光客誘致宣伝事業

(1) 観光客誘致キャンペーン

① 岩手県観光客誘致説明会商談実施

岩手県観光協会が開催する誘致説明会に参加し、旅行会社等に観光素材の提供を行った。
・8月29日 東京会場 中野サンプラザ（商談先14社29名）

② 首都圏プロモーションの実施

財団内に事務局を置く「さんさ踊り振興協議会」及び「さんさ踊り実行委員会」と連携し、東京ドームで行われた「ふるさとまつり東京2013(H25.1/12-13)」にさんさ踊りを派遣、併せて盛岡広域振興局と連携し、「冬の盛岡八幡平誘客促進キャンペーン」として、首都圏プロモーションを展開した。

③ 北海道プロモーションの実施

盛岡市が札幌市で開催した「みちのく盛岡の名品と観光展(H25.1/10-16 さっぽろ東急百貨店)」に出展協力し、観光情報等の提供を行うとともに、小樽市、函館市等の旅行会社を訪問し、誘客活動を行った。

④ 大型観光キャンペーン実施運営協力

【いわてデスティネーションキャンペーン(H24.4/1-6/30)】

- ・おもてなし無料ガイドツアー（盛岡駅周辺散策）
- ・おもてなし石割桜ガイド（石割桜前定点ガイド）
- ・おもてなしさんさ（伝統さんさ踊り披露／盛岡駅滝の広場）

【東北観光博(H24.4/1-H25.3/31)】

- ・「旅のサロン」の設置（北東北観光センター）
- ・「旅の駅」の設置（観光文化情報プラザ）
- ・「観光案内人」の配置及び観光パスポートの発行等

【東北六魂祭(H24.5/26-27)】

- ・インフォメーションブースの設置
- ・観光案内及び観光マップ等の配布
- ・さんさ踊り及び盛岡山車パレード等スタッフ従事

⑤ 「着地型旅行商品企画」造成支援

JR東日本が企画販売する着地型旅行商品「旅市」に盛岡ふるさとガイドを協力派遣するとともに、ウォーキングイベント「駅からハイキング」のコース造成に協力し、首都圏からの観光客に地元観光資源をPRした。

(2) 教育旅行誘致事業

① 岩手県教育旅行誘致説明会商談実施

岩手県観光協会等が開催する誘致説明会に参加し、観光素材の提供を行った。
・8月28日 東京会場 中野サンプラザ（商談先6社17名）
・12月19日 大阪会場 大阪第一ホテル（商談先7社18名）

② いわての体験型教育旅行説明会商談実施

岩手県農林水産部が体験型教育旅行誘致に向けて開催した説明会に参加し、農林漁業体験と都市観光を組み合わせた旅程の提案を行った。
・1月10日 仙台市 エルパーク仙台（商談先6社9名）

- ③ 教育旅行客体験学習等の実施
 伝統芸能文化の普及と振興を図るため、修学旅行生等へのさんさ踊り体験学習を実施した。
- ④ 旅行エージェンツ営業及び修学旅行動向調査
 東日本大震災の影響により、当地への旅行を見合わせた北海道の中学校及び旅行会社等を訪問し、旅行回復への兆しを探るとともに当地の安全性を伝え、震災復興教育に向けたプログラム等の情報提供を行った。

(3) 冬季観光振興事業

- ① スキー場振興
 冬季観光誘客を図るため、ウインターリゾート協議会と連携してパンフレット造成等誘客促進活動を展開した。
- ② 冬のイベント振興事業
 財団内に事務局を置く「もりおか雪あかり実行委員会」と連携し、盛岡の冬のイベント「もりおか雪あかり」を実施した。

項目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ボランティア協力者数 (人)	850	-50	-5.6%	900	789
雪あかり設置個数 (個)	37,440	-1,988	-5.0%	39,428	46,168
来場者数 (人)	83,711	4,776	6.1%	78,935	40,014

*備考：H22までは5日間開催、H23より3日間開催とし、サブ会場に「もりおか歴史文化館」を付加。

8 外国人観光客誘致促進事業

外国人観光客誘致促進事業

- ① 第20回 台北国際旅行博（ITF2012）への出展
 盛岡広域振興局と連携し、ミスさんさ踊りを伴って東南アジア最大級の旅行博に観光ブースを出展、現地台湾旅行業者との商談及び来場者への観光PRを行った。
- ・10月26日～29日 台北世界貿易センター
 - 出店規模 60か国 85団体 1,200ブース
 - 来場者数 262,590人
 - 商談参加数 90社219人（台湾側／現地旅行社・航空会社・メディア等）

項目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
出展ブース数 (ブース)	1,200	-300	-20.0%	1,500	1,200
来場者数 (人)	262,590	11,359	4.5%	251,231	214,467
台湾側商談参加者数 (人)	219	55	33.5%	164	220

- ② 台湾ランタンフェスティバル
 岩手県台湾視察等モデル開発事業の一環で、「台湾ランタンフェスティバル2013」に盛岡さんさ踊り振興協議会等と連携してスタッフを派遣、パレード及びステージ演舞と併せ観光パンフレット等の配布を行い、観光誘客を推進した。
- ・2月23日～26日 新竹市（メイン）・台北市（パレード等）
 - ・派遣観光団 91名（さんさ85名・事務局6名）
- ③ 花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会歓迎行事への参加
 同実行委員会構成団体として、花巻空港に離発着する国際チャーター便の歓迎行事に参加し、利用者に記念品等を贈呈した。
- ・インバウンドチャーター実績 28便4,301人（台湾・韓国）
 - ・アウトバウンドチャーター実績 18便2,969人（台湾・韓国・アメリカ・ベトナム）

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
インバウンドチャーター数 (便)	28	18	180.0%	10	38
インバウンドチャーター利用者数 (人)	4,301	3,109	260.8%	1,192	5,353
アウトバウンドチャーター数 (便)	18	6	50.0%	12	4
アウトバウンドチャーター利用者数 (人)	2,969	1,006	51.2%	1,963	666

④ 日本国際協力機構「タイ国青年研修」事業への講師派遣

日本国際協力機構（JICA）が実施する日本研修（岩手・秋田）において、盛岡市における観光と地域活性について講義を行ったほか、ふるさとガイドの取り組み紹介と実地観光案内により、盛岡の魅力を伝えた。

- ・7月18日～19日 岩手県青少年会館ほか
- ・タイ国青年研修員 15名

9 観光文化催事振興事業

各種まつり行事の支援助成を行うとともに、まつり行事の宣伝普及に努めた。

また、盛岡秋まつりにおいては「山車運行委員会」事務局を財団内に置き、市民公募による当財団山車1台の運行を通じて、伝統文化の継承と街の賑わいに貢献した。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
山車参加者数 (人)	531	-141	-21.0%	672	612

(1) まつり行事の振興

No.	行 事 名	時 期	場 所	記 事
1	第24回大盛岡神輿祭	6月5日	大通周辺	第24回大盛岡神輿祭を後援した。 【参加】 大人神輿 9 基 子供神輿 1 基
2	第34回盛岡さつき祭り	6月8日～ 6月10日	盛岡市中央公民館	「花と緑の街づくり」運動をすすめる「さつき祭り」（理事長名を冠した賞）に協賛した。
3	チャグチャグ馬コ 前祝い祭 行進大会	6月5日 6月11日	盛岡駅滝の広場 鬼越蒼前神社～ 市内・盛岡八幡 宮	市内民踊団体と馬コが参加して、行進大会の宣伝をした。 【参加】 装束馬 79 頭 役員馬 11 頭 【併設パレード参加団体】 自衛隊、県警音楽隊、PLバトント ワラズ、民俗芸能（チャグチャグ馬コ手踊り、さんさ踊り）
4	第36回北上川ゴム ボート川下り大会	7月22日	北上川（四十四 田ダム～南大橋）	夏の誘客促進を図るため盛岡市を中□ 心に実行委員会を組織して実施した。□ 【参加ボート】 1152 艇
5	盛岡さんさ踊り	8月1日～ 8月4日	中央通, マリオス, 駅前 滝の広場, もりおか歴史文化館	【参加出演者】 34,020人 (内訳) 団体数 245団体 太 鼓 13,890人 笛 2,180人 踊手等 17,950人

6	盛岡七夕まつり	8月4日～8月7日	ホットライン肴町	伝統ある七夕まつりに協賛した。
7	盛岡舟っこ流し	8月16日	明治橋上流	灯籠流しとともに先祖の霊を送り、無病息災を祈る伝統行事を支援し、投げ松明事業に協賛した。 【流舟数】大人舟 13隻 【打上げ花火数】 約 3,000発
8	盛岡秋まつり	9月14日～ 9月16日	市内一円	協会の山車は演題を「関羽」、見返しを「孫悟空」とし、14日171名、15日188名、16日172名、3日間合計で 531名の参加を得て、華やかかつ豪壮に山車を運行した。
9	もりおか雪あかり	2月9日～ 2月11日	盛岡城跡公園, 菜園, 盛岡駅前広場, 青山町, MOSSビル, 東大通商店街, 中の橋周辺, 岩手県公会堂	盛岡城跡公園をメイン会場にキャンドルの炎による雪あかりが菜園～盛岡駅を彩った。 【ボランティア】 850名 【雪あかり設置】 37,440個
10	第45回いわて雪まつり	2月4日～ 2月12日	小岩井農場まきば園	みちのく五大雪まつりの一つとして小岩井農場に趣向を凝らした雪像を設置するいわて雪まつりに協賛した。

(2) 観光文化等のイベントの振興

① 観光文化イベントへの支援協力

No.	行事名	時期	場所	記事
1	盛岡手づくり村工房まつり	9月15日～ 9月17日	盛岡手づくり村	手づくり村各工房の作品展示即売等の手づくり村工房イベントが実施された。
2	第32回盛岡市産業まつり	10月18日～ 10月24日	パルクアベニューカワトク	盛岡の食と技が多数集合、実演を含めた販売等が実施された。
3	もりおか映画祭	10月19日～ 10月21日	盛岡市大通・映画館通り	中心市街地の活性化と映画文化の継承等を目的に「映画で最高のおもてなし」をテーマに開催された。
4	盛岡文士劇	12月8日～ 12月9日	盛岡劇場	盛岡在住作家の共演、地元アナウンサーによる方言劇等、満員御礼の名物舞台である。
5	第3回みちのく盛岡の名品と観光展	1月12日～ 1月15日	札幌東急	盛岡の物産展としては質・量とも最大級で、連日超満員のにぎわいを見せた。

② フィルムコミッション事業

盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・文化・特産品等の素材を活かして、映画・テレビの映像化を推進するため、盛岡広域フィルムコミッションの事務局としてロケ誘致

及びロケ支援活動を実施した。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
ロケ支援件数 (件)	45	7	18.4%	38	39

10 観光グッズ販売事業

(1) 観光グッズ事業

四季折々の盛岡の風景と祭りをデザインした絵葉書セット、観光名刺等、オリジナルグッズを作成し、プラザおでって観光文化情報プラザほか協会運営施設にて販売した。

11 施設運営事業

(1) プラザおでって「盛岡市観光文化交流センター」管理運営事業（指定管理事業）

プラザおでって「盛岡市観光文化交流センター」の指定管理者として管理運営業務を行うとともに自主企画事業を展開した。

① 利用者数

施設全体	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
盛岡市観光文化交流センター (人)	122,606	7,427	6.4%	115,179	120,232
商業店舗（産直夢街道） (人)	64,582	-31,876	-33.0%	96,458	147,938
もりおか女性センター (人)	17,140	-1,463	-7.9%	18,603	17,710
盛岡てがみ館 (人)	4,110	571	16.1%	3,539	5,169
もりおか市民活動支援室 (人)	1,996	73	3.8%	1,923	1,444
計 (人)	210,434	-25,268	-10.7%	235,702	292,493

(注) ・盛岡市観光文化交流センター利用者数は、貸出施設の利用者数と観光文化情報プラザの訪問者数の合計値

貸出施設の利用状況

貸出施設	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
おでってホール (人)	20,475	-573	-2.7%	21,048	19,535
ギャラリーおでって (人)	22,210	1,674	8.2%	20,536	26,969
大会議室 (人)	13,502	117	0.9%	13,385	11,660
特別会議室 (人)	5,020	-266	-5.0%	5,286	5,310
第1会議室 (人)	3,917	-356	-8.3%	4,273	4,574
第2会議室 (人)	3,246	-531	-14.1%	3,777	3,816
リハーサル室 (人)	10,103	1,428	16.5%	8,675	7,836
広場 (人)	13,024	-748	-5.4%	13,772	17,141
計 (人)	91,497	745	0.8%	90,752	96,841

② 自主企画事業実施状況（内訳）

ア ホール事業

No.	行 事 名	開 催 日	入場者数(人)	種 別	摘 要
1	おでって体験芸能館	一回目：6月30日 二回目：7月14日	69	体験講座	さんさ踊りを気軽に体験できる初心者向けの体験講座（午前・午後を二日間、合計4回）
2	第35回おでって藝能館	6月23日	80	郷土芸能	玉山神楽保存会、巻堀神楽伝承会、澤目さんさ踊り保存会、釘ノ平念仏剣舞保存会

3	第36回おでって藝能館	11月24日	97	郷土芸能	片岸虎舞保存会, 小沢獅子踊り保存会, 大浦さんさ踊り
4	第11回おでってリー ジョナル劇場 「喜劇：長寿庵啄木」	2月22日 ～ 2月24日	501	演劇	平成14年に上演した第2回リー ジョナル劇場のこの作品は『おきあん ご』の代表作で、関係者の中からも 再演要望が高く、また、啄木没後百 年記念事業としてふさわしいこと から、原作を基本に一部新たに書き 加えて音楽劇風にて再演した。
計			747		

イ 市民企画事業

No.	行事名	開催日	入場者数(人)	種別	摘要
1	おはなしの会琵琶弾き語り 「ストーリーリーディング 講座」	平成25年3月2日 ～3日	130	語り	おでってホール, 大会議室

ウ 協同企画事業

No.	行事名	開催日	入場者数(人)	種別	摘要
1	中津川べりフォーク ジャンボリー	10月20日 ～21日	356	ライブ	中津川べりフォークジャンボリー実行 委員会との共催事業。アマチュアミュー ジシャンによるフォークソングのライブ イベント。

(2) もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業（指定管理事業）

国の重要文化財に指定されている「もりおか啄木・賢治青春館」の管理運営業務を行うとともに、2階展示ホールにおいて自主企画事業等を展開した。また、同館1階において、もりおか啄木・賢治青春館オリジナルグッズの販売及び喫茶「あこがれ」の運営を行った。

さらに、1階常設展示室や階段室を利用して、他館と連携したミニ展示を開催し、市民や観光客へ盛岡の文化を発信した。

来館者は、個人・団体観光客のほか、各種視察研修や修学旅行に加え、市内の学校の自主研修訪問と、企画展・コンサートや喫茶利用者等に大別される。また、盛岡市内定期観光バス(平成24年4月1日～11月25日運行)の見学コースのひとつであり、毎回館内解説を行っている。施設見学については直接来館の他、事前申込みも受付けており、盛岡の街並・近代洋風建築や石川啄木と宮沢賢治に関する解説を行っている。

項目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数 (人)	46,054	11,334	32.6%	34,720	41,738
うち修学旅行 (校)	177	10	6.0%	167	153
” (人)	3,429	175	5.4%	3,254	3,491
館内案内 (団体)	56	11	24.4%	45	85
” (人)	1,111	298	36.7%	813	1,847

① 自主企画事業実施状況（内訳）

No.	行事名	開催日	入場者数(人)	種別	摘要
a	第54回企画展 石川啄 木没後百年記念事業 「啄木と盛岡～美しい 追憶の都」	4月11日 ～7月14日	9,590	文学・イラ スト展	啄木没後100年を迎え、啄木が若き日 を過ごした盛岡の風景を、小説「葬 列」で描写される各所を中心に、イラ ストと分かりやすい解説をパネル展 示。

b	第55回企画展 「どんぐりと山猫から始まった～田中文字の世界50余年展」	7月25日 ～9月25日	5,453	デザイン展	パッケージデザインや装丁、民話の原画やポスターなど、様々な技法で岩手のグラフィックを支えて来た女性グラフィックデザイナーの草分けである田中文字子氏の全貌展。
c	第56回企画展 生誕85年記念「動物哀歌 村上昭夫展」	10月10日 ～12月20日	2,978	文学展	宮沢賢治に影響を受け、「動物哀歌」で土井晩翠章（1967年）、H氏賞（1968年）を受賞した村上昭夫の生誕85年にあたり、彼の創作を回顧展。
d	第57回企画展 発掘盛岡ゆかりの画家シリーズXI 「佐々木一郎展」	平成25年 1月16日 ～3月27日	3,073	絵画展	戦後、本県美術教育の礎となった岩手美術研究所の開設に携わり、岩手大学教授として美術振興に尽力した佐々木氏の回顧展。
e	モリーオ童話館	年10回 (日曜)	161	童話朗読	賢治童話を女優畑中美耶子が盛岡弁で朗読。
f	モリーオ童話館スペシャル 「ポラーノの広場」	7月29日	50	朗読劇	宮沢賢治作「ポラーノの広場」を1時間強にまとめ、原作を脚色し、複数の朗読者による朗読劇として披露した。

② 青春館コンサート

No.	行事名	開催日	入場者数(人)	種別	摘要
a	「金星音楽団 長谷川恭一と仲間たちコンサート」	4月14日	126	クラシックコンサート	宮沢賢治の童話「セロ弾きのゴーシュ」に出てくる金星音楽団と銘打った長谷川恭一、山口あうい、三浦祥子ほか経歴豊かな団員による親しみやすい楽曲に絞ったクラシックコンサート。
b	「つめくさの花の咲く夕に～光指す典雅なヴィオールの調べ～」	5月26日	60	クラシックコンサート	バロック楽曲を当時の楽器と声楽を交えて盛岡で活躍するバリトン歌手小原一徳氏、盛岡大学短大部教授の劔持清之氏、古楽器ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者の上野学園大学准教授の櫻井茂氏による古楽演奏会。
c	仙台フィル首席チェリスト 原田哲男 チェロ名曲コンサート	7月26日	115	クラシックコンサート	震災後、一貫して沿岸部の小中学校などを巡回し、音楽による癒しに取り組んできた仙台フィルの首席チェリストである原田哲男氏による名曲コンサート。沿岸巡回演奏旅行の一環として青春館で演奏した。
d	開館10周年記念コンサート 「鼎演 原田智子・黒木岩寿・山田武彦」	8月25日	116	クラシックコンサート	盛岡出身のバイオリニスト原田智子、長らく岩手大学講師を勤めたベーシスト黒木岩寿、両氏と東京芸大時代に同級生のピアニスト山田武彦のトリオによる演奏会。
e	「鈴木弘一 イーハトーブ・アンサンブル」	11月5日	107	クラシックコンサート	盛岡市出身では、NHK交響楽団のバイオリニスト鈴木弘一氏、ピアノの松岡淳氏、花巻市出身のオーボイスト戸田智子氏、ほかにヴィオラの小島茂隆氏、チェロの田中雅弘氏という編成でのクラシック・コンサート。

(3) もりおか歴史文化館の管理運営事業（指定管理事業）

もりおか歴史文化館については、株式会社乃村工藝社と共同で管理運営を行っており、協会では同館の1階に位置する「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」の運営を担当し、盛岡ブランドの紹介・販売及び盛岡の歴史・文化、観光、自然、各種観光施設の紹介など観光案内を行った。また、盛岡の歴史に触れるまち歩き観光コースの拠点として、同館の持つ歴史展示や案内機能を活用した。

項 目	平成24年度			平成23年度	※H23.7.1 開館
	実 績	前年度比較増減		実 績	
入館者数 (人)	246,409	83,548	51.3%	162,861	
うち修学旅行 (校)	165	137	489.3%	28	
〃 (人)	7,294	6,071	496.4%	1,223	

(4) 高松芝水園（釣堀）の管理運営事業

高松芝水園の施設を、釣りや憩いの場として運営した。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
利用者数 (人)	3,155	372	13.4%	2,783	2,850
うち大人 (人)	1,773	279	18.7%	1,494	1,709
うち子ども(小学校児童) (人)	1,238	224	22.1%	1,014	1,128

(5) 啄木新婚の家管理運営事業

盛岡市から啄木新婚の家の管理委託を受け、同施設の管理に当たった。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
入館者数 (人)	20,809	8,796	73.2%	12,013	16,669
うち修学旅行 (校)	149	61	69.3%	88	136
〃 (人)	2,084	334	19.1%	1,750	2,803

12 第三種旅行業及び観光企画事業

(1) 第3種旅行業登録による旅館・ホテル等の予約紹介事業（指定管理事業）

観光客の利便性を図るため、プラザおでって観光文化情報プラザでホテル・旅館等の紹介事業及びじゃらんnetによるホテル・旅館予約を行った。

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
インターネットによる旅館・ホテル予約 (件)	57	25	78.1%	32	23

(註) ・旅館・ホテル等の予約紹介は、第3種旅行業登録による。

(2) 着地型まちあるきツアー「盛岡まちの旅散歩」の企画開発

盛岡ふるさとガイドを活用した個人観光客向けの短時間低料金のまちあるきツアー商品を開発し、盛岡の魅力を満喫し、気軽に街なか散策が楽しめるよう周知を図った。

*各コース1名様90分1,000円（2名様より催行）

コース①「ハイカラもりおか建物めぐりと温もりの手しごとを訪ねて」

コース②「伝説の宝庫、寺町かいわいお寺さんめぐり」

コース③「お城へ参ろう盛岡城跡そぞろ歩き」

コース④「日本百名城ぐるっと眺める盛岡城石垣めぐり」

コース⑤「伝統と熟練の技！盛岡手しごころど」

コース⑥「盛岡町家と清水の流れに誘われて」

(3) 盛岡・八幡平広域観光圏共通入浴券（南部の湯っこ券）事業

観光客及び圏域住民等を対象に、温泉施設の活性化と交流人口の増加を目的とした「南部の湯っこ券」の企画販売を行った。

項 目	平成24年度			平成23年度
	実 績	前年度比較増減		実 績
販売枚数 (枚)	7,552	-2,688	-26.3%	10,240
参加施設数 (施設)	41	1	2.5%	40
販売施設数 (施設)	22	1	4.8%	21

(注) ・南部の湯っこ券は1セット4枚綴

・販売施設は、近隣市町村観光協会・道の駅ほか

13 観光おもてなし推進事業

(1) 被災地復興支援誘客コーディネート事業

①復興支援に関する情報の収集と沿岸地域への誘客を進めるため、被災地自治体や県等の関係機関、観光関係団体と連携し、情報発信を行った。

- ・観光パンフレット「二都物語（盛岡と宮古・田野畑）」の作成（10,000部）と配布
- ・ホームページに三陸情報（バナー「三陸を旅しよう！」）及び電子パンフレット（ライブカメラ付）掲載
- ・コンベンション配布誌「おでんせ」に、三陸復興観光モデルコースを掲載

②イベント等開催時の時機をとらえ「三陸観光PRコーナー」を設置、併せて「復興パネル展」「三陸観光PR写真展」等を開催し、復興の状況と三陸の魅力を伝えた。

- ・11月～3月 常設：プラザおでって（2階ロビー）
- ・11月 特設：ホール自主事業「おでって芸能館」開催時（おでってホール前）
- ・2月 特設：冬季イベント「もりおか雪あかり」開催時（もりおか歴史文化館前）

③「おもてなしの心向上研修会」を開催し、沿岸の現況とNHK朝ドラ「あまちゃん」のロケ状況等について、久慈広域観光協議会 専務理事 貫牛利一氏に講演いただき、北三陸及び沿岸地域への理解を深めるとともに、ドラマを通じた観光誘客と沿岸復興への可能性を共有した。また、地域おこしへの取り組み紹介に併せ、B1グルメ隊「まめぶ部屋」による”まめぶ汁”の試食会を行った。

さらに、おもてなしマナー研修会を同時開催し、「復興観光支援のためにできること」をテーマに株式会社パネット樋田由美子氏に講演いただいた。

（本事業報告8～9ページ再掲）

④各種イベントにおいて観光PR活動を行い、併せてテレビ等各種メディア及び旅行エージェント等に情報提供を行った。

- ・福岡市（6.14-17みちのく夢プラザ）「がんばってます北東北！初夏の復興支援・感謝フェア」
- ・東京都（1/12-13東京ドーム）「ふるさと祭り2013」

(2) 盛岡駅観光案内等サポート事業

JR盛岡駅の協力により、盛岡駅北口構内に特設の案内ブースを設け、観光客及び駅利用者へのサービスの向上を図るとともに、南口案内所（北東北観光センター）と連携し、おもてなしの街をアピールした。

(3) 歓迎ステッカー及び観光マップ等の作成

おもてなしの気持ちと歓迎ムードの向上をねらい、「歓迎ようこそもりおかへ」のキャッチフレーズを配したステッカーを作成し、市内店舗及び事業所等約1,500か所に配布するとともに、パンフレット袋及びイラストマップ等を作成し、観光客への利便性を図った。

14 プレイガイド事業等

(1) プレイガイド事業（指定管理事業）

観光文化情報プラザで、音楽、演劇、展覧会等のイベントチケットの販売及び情報提供を行った。

項目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
コンピューターチケットシステム取扱件数 (件)	35	21	150.0%	14	10
〃 (枚)	224	109	94.8%	115	139
その他委託チケット取扱件数 (件)	202	39	23.9%	163	149
〃 (枚)	3,354	-2,207	-39.7%	5,561	5,780

(2) レンタサイクル事業

修学旅行生や観光客向けにレンタサイクル事業を展開した。

項目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用件数 (件)	248	36	17.0%	212	195
利用台数 (台)	431	82	23.5%	349	302

15 玉山区観光振興事業

(1) 玉山区観光振興事業

「啄木学級 ^{ふみのみやこ} 文の京講座」「啄木学級 浜民講座」及び「第46回姫神山やま開き」の催事を行い、郷土の偉人・石川啄木の作品に親しみ造詣を深めるとともに、首都圏・盛岡広域の住民に対し玉山区の観光資源の宣伝に努めた。

No.	行事名	開催日・会場	参加者数	参加料	摘要
1	第46回姫神山やま開き	5月20日 姫神山一本杉 登山口	約1,100人	無料	共催：盛岡市
2	啄木学級 文の京講座	7月5日 東京都文京区 文京シビック ホール 大ホール	1,281人	無料	共催：盛岡市，東京都文京区 第1部 郷土芸能披露 「盛岡さんさ踊りと郷土の民謡」 出演：ミスさんさ 玉山区民謡保存会 文京区民謡協会 第2部 講演 講演：「明快なロマンチスト啄木」 講師：作家 渡辺 淳一氏 第3部 対談 講演：「愛され続ける啄木」 国際啄木学会副会長 池田功氏 石川啄木記念館学芸員 山本玲子氏
3	啄木学級 浜民講座	9月1日 石川啄木記念館	36人	500円	朗読：「サルと人と森」の朗読ほか 講師：IBC岩手放送アナウンサー 土村 萌氏

16 賛助会員

当協会の事業活動に賛同いただける個人・法人から賛助会費を通じて活動の支援をいただいております。新規会員について、ホームページによる紹介などにより募集・勧誘を行った。

(1) 賛助会員数及び賛助会費

項 目	平成24年度			平成23年度	平成22年度
	実 績	前年度比較増減		実 績	実 績
賛助会員数	390	-8	-2.0%	398	404
賛助会費 (円)	17,199,000	-52,000	-0.3%	17,251,000	17,723,000

(2) 推せんの店標識貸与事業

賛助会員のうち「推せんの店」として認定している店舗(飲食店, 土産品店, 宿泊施設等)への推せんの店標識の貸与を行い, 観光客や修学旅行生が安心して利用できる推せんの店の普及宣伝に努めた。また, ホームページで各店舗の紹介(HPリンク, 画像, 地図)について画像掲載の充実を図ったほか, 推せんの店マップを作成し, 観光客や修学旅行生等に広く配布した。

推せんの店標識貸与店舗数 149店舗 (平成25年3月31日現在)

推せんの店マップ作成部数 10,000部